

平成27年度学校評議員に関する報告について

1 学校評議員に対して意見を求めた日時及び場所

- ア 1回目 平成27年 6月16日(火) 15:30~16:30 本校校長室
- イ 2回目 平成28年 2月22日(月) 15:30~16:30 本校校長室

2 意見を求めた事項

- (1) 学校評価(自己評価)結果について(意見を求めた ・ 求めなかった)
※どちらかに○印をつけてください。

(2) その他の事項について

- ア 平成27年度学校経営方針について
- イ 平成27年度「学校評価(生徒・保護者・教職員)」集計結果について
- ウ 平成27年度活動報告について
- エ 本校の課題について

3 学校評議員の意見

(1) 学力の向上について

- ア 学校評価にある「資格取得の講習会をしてほしい。もっと専門的な将来の仕事に近い授業を増やしてほしい。」という生徒の声を、ぜひ授業に反映させてほしい。企業としても様々な形で協力したい。
- イ 生徒は、ハード面の学習よりもプログラムを組むなどのソフト面の学習に興味を持ち、その関係に就職したいと考えている。工場でものづくりする会社の事業が減ってきており、ゲームなどのプログラム作成に将来の夢を持っている生徒もいる。ソフト面の学習を充実させてほしい。
- ウ 12月に開催された「盛岡工業クラブ特別発表会」に土木科の発表に参加した様子を見たが、大変好評であった。今後も継続してほしい。

(2) キャリア教育並びに進路指導の充実について

- ア 2年生のインターンシップは3日間行われている。アンケートによると、更に長い期間を希望している会社もあるが、3日間でよいとする会社が最も多い。生徒への事前指導を更に徹底して3日間でも有意義なインターンシップにしてもらいたい。
- イ 盛岡工業高校をアピールする機会が減ってきているので、いろいろの方法で県下に盛岡工業高校の活躍を知らせてほしい。

(3) 地域との協働・教育活動全般について

- ア 『入学して良かった』と学校評価で生徒が85%回答し、『入学させて良かった』と学校評価で保護者が95%回答している。その期待に職員が応えるべくPDCAサイクルを活用してさらによりよい学校をめざしてほしい。
- イ 定時制においては、大変手厚い指導がなされていて、生徒は毎日元気に登校しているようであるが、そのような受け皿があることを、中学校の教員や保護者にも周知してほしい。
- ウ 資格取得に関する優れた成果、専門を活かした会社への就職率が良いこと、大学にも進学できることなどをもっと積極的にPRしてほしい。学校の特徴付けにもなり、中学生の進路選択の参考にもなると思われる。

4 開催結果及び学校運営に反映した事項、及び公表状況(今後の予定も含む)

(1) 反映した事項

- ア 盛岡工業クラブへの参加など、授業の成果を外部に向けて発表する機会を積極的に活用した。
- イ 体験入学やPTAによる学校訪問の時など中学生や保護者に工業高校(各学科)の特徴・卒業後の進路先、学習内容、魅力を分かりやすく説明し盛岡工業高校をアピールした。

- ウ 全国高等学校ロボット競技大会に出場した生徒が、産業まつりイベントに参加したり、ラジオ、テレビに出演して、工業高校の魅力をアピールした。
- エ 知的財産権の理解を深めるため、学年毎に外部から講師を招き、講演していただいた。

(2) 公表方法及び公表内容

学校評議員からの提言の27年度分をまとめた文書を、学校ホームページで公開するとともに、PTA総会等で公表している。

5 その他参考となる事項

特になし